第1学年 図画工作科 年間学習計画

目標

表現及び鑑賞の活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して理解するとともに、材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的につくったり表したりすることができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表したいこと、表し方などについて考え、創造的に発想や構想をしたり、作品などに対する自分の見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3)つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を想像しようとする態度を養い、豊かな情操を培う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	すきなもの いっぱい	【知識及び技能】
		くすきなものをクレパスを使ってたくさんかく〉	対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚
		おしえて みんなの すきなもの 〈自分や友達が描いたものを見せ合う。〉	や行為を通して気付くとともに、手や体全体の感覚などを
	5	ねんどとなかよし	働かせ材料や用具を使い、表し方などを工夫して、創造的
		〈粘土を触ってたのしく活動する。〉	につくったり表したりすることができるようにする。
		すきなもの いろいろ あるね 〈土粘土に触れ合いながらつくりたいものをつくる。〉	
		ならべてみつけて	【思考力・判断力・表現力等】
	6	(材料の形や色をもとに発想し、材料の並べ方を考え)	造形的な面白さや楽しさ、表したいこと、表し方などにつ
		ながら活動する。〉	いて考え、楽しく発想や構想をしたり、身の回りの作品など
		チョッキン パッで かざろう	から自分の見方や感じ方を広げたりすることができるよう
		〈折った色紙を切って開くとできる形をつなげて飾	にする。
		る。〉	「ヴィジューウムンス・カー」、目はなり
	7	さわって まぜて きもちいい 〈手や指を使って絵の具で描くたのしさや気持ちよさ	【学びに向かう力・人間性等】 楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだ
	′	「大学的を使うで転の兵で描いたのしさで気持ちよう を味わう。〉	来し、衣坑したり輪員したりする店動に取り組み、パりた す喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しい生活
		ひかりの くにの なかまたち	
		〈色セロハンと透明な袋で、光を通すときれいな飾りを	EAJEUS / C , S 心 / C
		つくる。〉	
		すいすいぐるーり	
	9	〈筆の軌跡や線の動きから、感じたことや思いついたことを自由に表す。〉	
		スタンプペったん	
		〈身近な材料を使って、形を見つけながらスタンプす	
		る。〉	
		あそぼうよ パクパクさん	
		〈手で動かして遊ぶおもちゃをつくる。〉 こすりだしから うまれたよ	
2 学期	9-10	くこすりだした模様の形や色から工夫して表現する。〉	
		うきうきボックス	
		〈紙箱の形を変えたり飾りをつけたりしてつくりたいも	
		のをつくる。〉 いろんな ともだち はなしだす	
	11	〈型押しをした紙粘土をもとに顔をつくる。〉	
		だいすき! わくわくペーパー	
		⟨大きな紙の触り心地や大きさなどの特徴を感じながる。 は、仕へけたは、マ ごおわまる 、	
		ら体全体を使って活動する。〉 ふわっと ぎゅっと おはながみの え	
	12	〈丸めたり、ちぎったりしたお花紙を、並べたり重ねたり	
		して絵に表す。〉	
		おしらせします! にっこりニュース	
		〈たのしかったことやうれしかったことを絵に表す。〉	

	くしゃくしゃだいへんしん (くしゃくしゃにした紙からつくりたいものを立体に表す。) ふわっ ふわっ ゴー (うちわであおぐと風で動くたのしいおもちゃを考えてつくる。) つくって へんしん (さまざまな材料を選んだり組み合わせたりしながらつくり、身に付けてたのしむ。) できたらいいな こんなこと (できたらいいと思うことを考えて絵に表す。) はこと はこを くみあわせて (空き箱を組み合わせて好きなものを立体に表す。) ようこそ あたらしい 「ねんせい (友達と関わり合いながら自分の気持ちを伝える作品をつくって飾る。)
--	---